



鬼高っ子

令和3年度学校だより 7月号②

令和3年7月20日発行

市川市立鬼高小学校 No.5

文責：校長 早川淳子



学校教育目標 「未来を創る」 ～他者とともに 自分らしく生きる 鬼高っ子～

㊦思いやりの心を持って ㊧人間性豊かに ㊨たくましく ㊩かがやく未来へ



ようやく梅雨が明け、夏空が広がり急に暑くなりましたね。制約がありながらも、一生懸命に学習活動に取り組んだ子供たちは、この4か月で大きく成長しました。

昨年は短い夏休みでしたが、今年はたっぷり時間があります。感染予防を徹底しながらとはなりますが、この時期にしかできない体験をして、リフレッシュして、元気に2学期を迎えてほしいです。

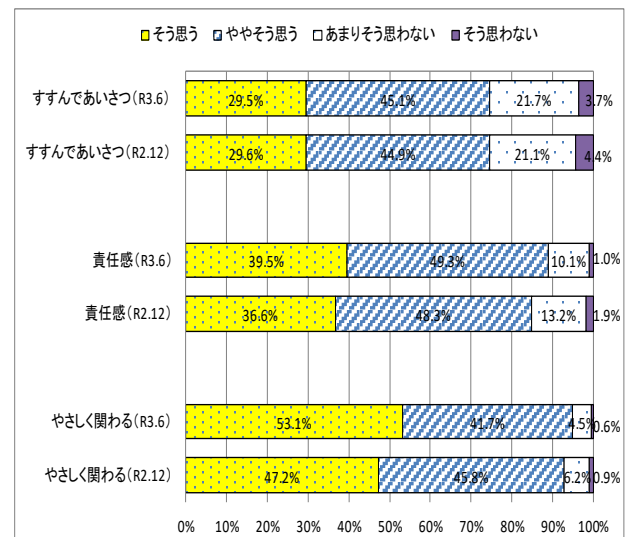
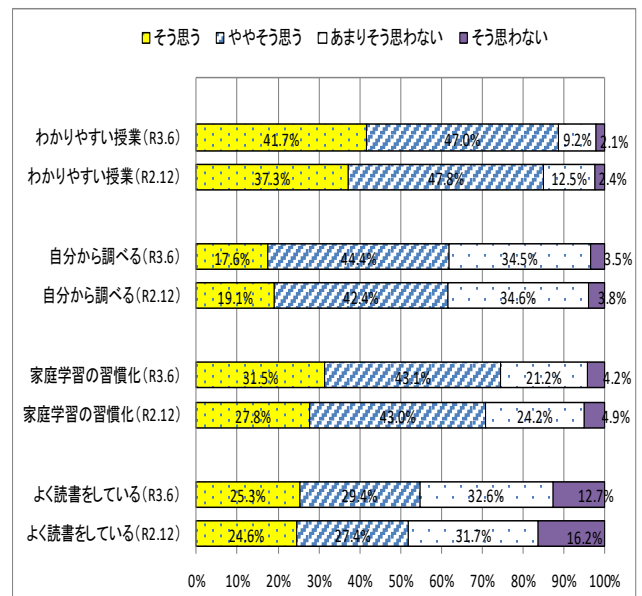
6月にご協力いただいた学校評価アンケート結果についてご報告いたします。全ての項目で、肯定的評価が昨年度を上回っていました。しかし、不十分であった部分を分析し、2学期からの学校運営に生かしてまいります。職員一同、子供たちが楽しく学校に通い、学べるよう、より一層努力していきたいと思えます。保護者の皆様には、これまで同様ご協力をお願いいたします。

【確かな学力】

- 「わかりやすい授業」については、今後も授業改善に向けた研修を充実させ、教員の授業力の向上に努めるとともに、大型提示装置や書画カメラ等のICT機器を活用し、わかる授業の実践に取り組んでいく。
- 「自分から調べる」評価が低くなっているのは大きな課題である。子供たちが主体的に学べるよう、授業の進め方や教材の提示の仕方を工夫する。今後、一人一台配付されるタブレットの積極的活用を進めることで、学習内容の工夫・改善を図っていく。
- 本校独自項目の「よく読書をしている」については、図書委員会の活動、読書週間の設定等、読書への興味関心を高める機会を増やしていく。また、家庭での読書週間をつけられるような取り組みを工夫したい。

【豊かな心】

- 計画代表委員会のあいさつ運動等の取り組みにより子供たち同士であいさつし合う機会を増やすと共に、教職員が児童や保護者、地域住民へ積極的にあいさつする姿勢を示していくことが必要であると考えている。
- 「責任を持って取り組む」「やさしくかわる」については、昨年度はあまり実施できなかった他学年と交流する機会を増やすことや、道徳教育の充実、委員会活動・学級経営の充実を図ることで、子供たちの責任感や、相手を思いやる行動、認め合い助け合う気持ちを、学校全体でさらに育てていきたい。



【健やかな体】

- 「すすんで体を動かす」の肯定的な評価は昨年度よりは向上しているが、75%程となり、コロナ禍で児童の日常的な運動機会が減っていることも影響を与えていると考えられる。今後は、スポーツテストの結果の分析を生かし、体育の授業における運動時間を確保することで、児童一人一人の体力向上を図っていく。
- 「安全に気をつけて生活」は、肯定的な評価が9割と高い評価となっているが、登下校中や休み時間におけるケガが多く、児童の危機回避能力の育成が課題である。
- 「規則正しい生活習慣」については、始業時間に間に合わない児童や授業中に寝てしまう児童が見受けられる。家庭との連携を進めながら、児童の生活リズムの改善を図っていく必要がある。

【信頼される学校】

<市内共通>

- 「教育目標説明努力」について、9割近くの保護者の理解を得ることができた。今後も情報発信に努めたい。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら、年間行事や教育課程の編成を行っている。PTAや地域関係者と連携しながら入学式や運動会等、形式を変えて実施しているが、今後も安全安心を第一に取り組みたい。
- 「特色ある取り組み」については、コロナ禍において行事や地域との交流等が制限される状況ではあるが、未来タイムにおけるプログラミング教育や福祉教育活動、ICT支援員を活用した情報教育等について、保護者や地域へ積極的に情報発信していく。
- 「一人一人の児童への適切な支援」については、20%以上の保護者が不十分と感じていることを重く受け止め、児童理解と適切な支援に努めていきたい。

<学校独自項目>

- 90%以上の児童が「学校生活を楽しく送っている」ことは、大変うれしいことであるが、児童理解と適切な支援、わかる授業づくりにより、全ての児童がそう感じられるよう、さらに努めていきたい。
- 「安全教育、災害への備え」は、肯定的評価が9割と高い評価となった。今後も、計画的に避難訓練や日常的な安全に関する働きかけを行い、児童の意識を高めていきたい。

<自由記述>

校舎内外の衛生面や安全面に関するご意見、配付物の内容を分かりやすくすることや早目の連絡の徹底など、具体的なご意見をいただきました。施設設備に関することなど予算を要するものは教育委員会と相談する必要がありますが、ご意見を参考に、学校でできることを検討し、改善に努めてまいります。

